

地域と共にある学校へ

自然豊かな広大な敷地は西可児中学校の特徴でもあります。紅葉シーズンも終盤を迎えた今、赤色や黄色に色づく木々に混じり、この時期花を咲かせる桜がグラウンドに1本、中庭に1



本あります。四季桜と呼ばれる桜で10月頃から開花し始めるそうです。温かな秋の陽射しを春のそれと間違えたのかと思うほど、桜は美しく咲き誇っています。コロナが明けた折には、希望者を募ってここでキャンプができるんじゃないかと新たな企画に胸が高鳴っている今日この頃です。

校門に向かう坂道を登りながら右手を見ると美しい花々が登校する生徒を迎えてくれます。校門を抜けると桜坂に向かって植え込みが続きます。枝葉は美しく刈り揃えられています。これらの花や樹木の手入



れは、長く地域の方がボランティアで引き受けてくださっています。生徒や職員が知らない間に、作業は進められています。いつの間にこんなに綺麗にと、誰もが感じながらも生徒も職員も感謝の気持ちを十分にお伝えできないままです。鷲谷さん、本当にありがとうございます。

地域の方といえば先日こんなことがありました。ある生徒が下校途中に、不注意から草地に家の鍵を落としてしまったそうです。探して

も見つからず日も暮れようとしたとき、たまたま近くを通りかかった地域の方が「探しておくよ。見つかったら学校に届けておくからね。遅くなるから帰りなさい。」こんな声掛けをしてくださったそうです。次の日の夕方、地域の方から生徒が落とした鍵が学校に届けられました。生徒に渡しておいてくださいとだけおっしゃり、名前だけ名乗られて帰られたそうです。後から聞いて胸がジーンと熱くなりました。鍵を探して届けていただいた今川様に心より感謝を申し上げます。一度校長室にお立ち寄りください。美味しいコーヒーを淹れさせていただきます。

こんなこともありました。車道へ飛び出した生徒と危うく交通事故になりそうになったという方から学校にお電話がありました。よくあるのは名前を名乗られず、学校でどんな指導しているのかといった感情を露わにしたお叱りのお電話です。しかし、先日いただいたお電話の方はそうではありませんでした。直接学校に行き、その時の状況を話しても良いということでした。翌日ドライブレコーダーの画像をもって学校にお越しになり、その時の状況をご説明いただきました。中学校時代の自分の姿を重ね合わせ、本校の生徒に自分の命を守る大切さを伝えてほしいという強い思いからこのような行動に至ったとのことでした。後で指導を受けた生徒は、地域の方の温かな思いを受け止め、自分の命を守るために交通ルールやマナーを徹底することを心に誓ったに違いありません。ご連絡いただいた吉田様に心より感謝を申し上げます。

地域には西可児中学校のことを、本校の生徒のことを大切に思い、行動を起こしてくださる方が多くいらっしゃいます。とって温かな地域によって見守られている子どもたちは本当に幸せです。来年度、学校、家庭、地域の連携によるコミュニティ・スクールへの移行を考え、学校運営協議会を立ち上げる準備を進めています。西可児中学校区であれば必ず上手くいくことを確信しています。

校長 太田 紀宏